ジェイ・ボンド

短期国債取引を拡充

東京短資の価格情報提供

日本国債の電子取引システム運営大手のジェイ・ボンド証券（東京・港、斎藤聖美社長）は、短期国債取引業務を拡充する。東京短資（東京・中央、服部総一郎社長）が提供する価格情報を九月三日からジェイ・ボンドのシステムを通じて提供する。短期国債を取引する機関投資家の利便性を高める狙い。

提供するのは割引短期国債（TB）と政府短期証券（FB）の価格。東短はTB、FBの取扱量大手で、短期国債市場の主要参加者の一つ。国債、政府短期証券の入札参加者でもある。

ジェイ・ボンドは日本国債を複数のディーラーが取引できるシステムを開発し、二〇〇二年九月に証券業登録。〇四年十月から短期国債の取り扱いを開始した。